

対策本部を設置する伊藤専務(左)と菅原英幸常務理事



## 迅速な情報提供で被害を最小限に JA異常気象対策本部設置

JAは8月22日、夏季の低温と日照不足を受けて異常気象対策本部を設置。佐藤鉦一組合長を本部長に農家組合員の指導・相談体制の強化と圃場巡回・観察の徹底をしていきます。23日には農家組合長を通じて水稻栽培管理の文書を回覧。園芸品目では部会情報発行などで栽培管理の情報発信をしていきます。伊藤龍治専務は「当面は営農・経済部門を含めた情報発信で農家の不安解消に向ける。今後関係機関と連携し対策を講じていく」と話しました。



課題の共有を行った意見交換会

## JAと共に農業振興を 一関遊水地内の農業法人

一関遊水地で農作物生産を行うアグリパーク舞川、アグリ平泉、プロファー関の3つの農事組合法人は8月23日、JAとの意見交換会を行いました。JAからの情報提供として第2次農業振興計画と平成30年産米以降の米政策について、農事組合法人から組織の概要などを説明。意見交換の中で米作りの方向性、米価格の安定化、資材費の低減などについて質問・要望が出され、今後もJAと情報共有した中で課題解決に向けていくことを確認しました。

## 9月16日～10月29日までの 営農経済センター・総合支店購買部門の営業時間について

生産資材ひろば

事業所	電話	平日営業時間	休日営業時間(土日・祝日)
一関営農経済センター	23-5100	午前8時30分～午後5時	午前8時30分～午後5時
花泉営農経済センター	82-3939		
平泉営農経済センター	46-2314		
真滝支店	23-3490		
萩荘支店	24-2494		
巖美支店	29-2981		
永井支店	84-2224	午前8時30分～午後7時	
千厩営農経済センター	52-5082		
大東営農経済センター	75-3310		

※藤沢・東山・室根・川崎営農経済センターは、平日営業(午前8時30分～午後5時)のみとなります。